

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル
☎ 0120-1048-41 受付時間：365日 24時間
携帯電話からのご利用は ☎ 0570-06-4114 (通話料：有料)
PHSなどからのご利用は ☎ 0173-38-3168 (通話料：有料)

お買い物・お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル
☎ 0120-1048-86 受付時間：365日 9:00～20:00
携帯電話・PHSなどからのご利用は ☎ 03-3426-1048 (通話料：有料)
FAXでのご利用は ☎ 03-3425-2101 (通話料：有料)

- ・「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝クリーナーには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。**（ただし、紙パックは除く）詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

修理を依頼されるときは

15 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話（	）	－

長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ！



愛情点検

このような
症状は
ありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき運転しない時がある。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体ケースが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社

リビング機器事業部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝クリーナー（家庭用）

取扱説明書

形名

VC-PY8F



お掃除の前に

お掃除のしかた

お掃除の後に

このようなときは

もくじ

安全上のご注意・・・2～3

お願い・・・・・・・・・・・・・・ 4

各部のなまえとはたらき・・・・ 4～5

お掃除のしかた・・・・・・・・・・ 6～7

付属品の使いかた・・・・・・・・ 8～9

お掃除終了後は・・・・・・・・・・ 10

紙パックの交換・・・・・・・・・・ 10～11

お手入れ・・・・・・・・・・・・・・ 12～14

保護装置について・・・・・・・・ 14

抗菌の効果・・・・・・・・・・・・・ 14

仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

このようなときは・・・・・・・・ 15

保証とアフターサービス・・・・・・ 16

- このたびは東芝クリーナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書を必ずお受け取りください。
- 包装に使用しているダンボールは、分別の上、リサイクルにご協力をお願いします。

安全上のご注意

表示の説明



警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*¹を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*²を負うことが想定されるか、または物的損害*³の発生が想定されること」を示します。

必ずお守りください



警告

■ 電源・電源プラグ・電源コード



禁止

電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードは黄マーク以上引き出さない

電源コードを傷つけない（無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、たばねない、加工しない、重い物をせない、挟み込まない）

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない

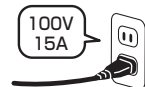
電源コードの損傷により、火災・感電の原因になります。



100V・15A以上

電源は交流 100V で、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う

火災・感電の原因になります。



ほこりをとる

電源プラグとコンセントのほこりなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布で拭き取る

感電・発熱による火災の原因になります。



根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。



プラグを抜く

紙バックの交換時やお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

また、ぬれた手で抜き差ししない

感電・けがの原因になります。



■ お掃除中



接触禁止

床ブラシの回転部など底面や、本体の排気口付近には触れない

手など、けが・やけどの原因になります。特に小さなお子さまにご注意ください。



水場での使用禁止

水まわりや風呂場での使用は絶対にしていない

感電の原因になります。



禁止

灯油、ガソリン、シンナーなどの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物を吸わせない

火災の原因になります。



■ お掃除後・お手入れ



水洗い禁止

本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部・お手入れカバーのぞく）・ワンタッチどこでもブラシ（ブラシ毛部をのぞく）は絶対に水洗いしない

感電・故障の原因になります。



禁止

ふたが開いているとき、ふたを持って本体を持ち上げない

本体の変形および、けがの原因になります。



分解禁止

絶対に改造はしない
また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

■ 電源・電源プラグ・電源コード



プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

プラグの刃が変形したり、電源コードが断線して感電・ショート・過熱により発火の原因になります。



プラグを持つ

電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行う

電源プラグがあたってけがの原因になります。



まっすぐ引く

電源コードは、まっすぐ引き出す

電源コードを上から引っ張りながら引き出すと本体の引き出し部と電源コードがこすれて破損し、感電・発火の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



■ お掃除中



禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形・発火の原因になります。



引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない

爆発・火災の原因になります。



排気口をふさがない

火災の原因になります。



本体にあるホース差込口の接点にピンや金属類などを入れない

感電・破壊の原因になります。

ホースを持って本体を持ち上げない

本体・ホースの破損や本体が落下して床の傷つきの原因になります。



本体に乗らない

本体・ホースの破損、けがの原因になります。特に小さなお子さまにご注意ください。



火気禁止

火気に近づけない

本体や電源コード等の変形によるショート・発火の原因になります。



お掃除のしかた

1 電源コードをまっすぐ引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む

2 手元スイッチを押す

手元スイッチ

TOSHIBA

強

弱/中

切

「強」でお掃除するとき

- じゅうたんなど強い吸込力が必要なときに使用します。

「中」でお掃除するとき

- 床、たたみ、吸いつきやすいホットカーペットやじゅうたんなどのお掃除に使用します。

※ (弱/中) を押すごとに「弱↔中」が切り替わります。

「弱」でお掃除するとき

- カーテンなど吸いついて操作がしにくいときのお掃除や、しずかにお掃除したいときに使用します。
- すき間ノズルを使ったお掃除に使用します。

運転を止めるとき

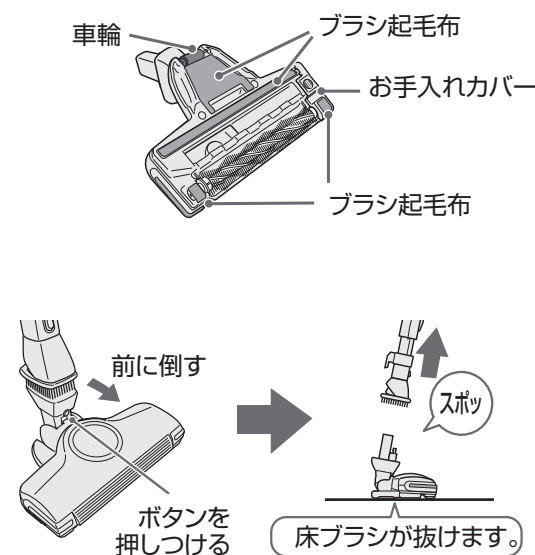
※ 電源プラグがコンセントに差し込まれていると、「切」のときでも約 2W の電力を消費します。

お知らせ

- 大きなゴミなどを急激に吸いつかせた場合、ゴミサインが点滅して自動的に吸込力を弱めます。
- 一度に多くの家電製品をお使いになるなどして電源電圧が低いときは、吸込み力が弱くなることがありますが故障ではありません。

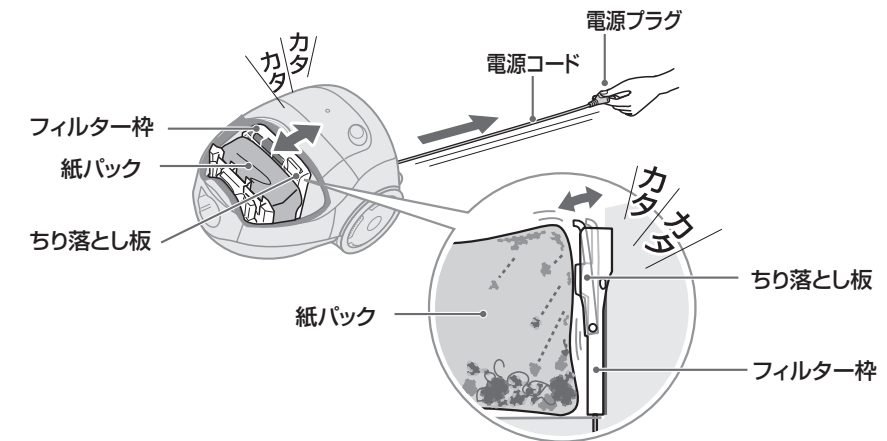
お願い

- 大きなゴミを吸いつかせたまま約 3 分間使用すると、モーターの過熱を防ぐため、運転が自動的に止まります。このようなときは、ゴミを取りのぞき手元スイッチを押してください。再びご使用になれます。
- 狭いところや低いところのお掃除をするときは、スタンドストッパーが床面、家具などにあたらないよう注意してください。また、床ブラシを家具や壁にぶつかけたり、手元部を下方に無理に押し付けたりしないでください。床ブラシが破損することがあります。
- 表面が固く、凹凸したコンクリート床などで使用しないでください。床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗して、床・たたみに傷をつけることがあります。
- お掃除の前に、床ブラシの下側の車輪・床ブラシ起毛布が摩耗していないか、点検してください。摩耗している場合は床ブラシを使用しないでください。
- 伸縮延長管を前に倒しすぎて右図のように約垂直状態になると床ブラシがはずれてお掃除できません。ワンタッチどこでもブラシをお使いになるとき以外は、伸縮延長管を無理に前に倒さずにお掃除してください。



パワー持続機構

このクリーナーには、電源コードを引き出すたびに、ちり落とし板が紙パックをたたき、うち側に付着した細かいゴミを落とす、パワー持続機構がついています。



お知らせ

- 綿ゴミや紙ゴミなどが多い場合は、ちり落とし効果が出にくいことがあります。
- 電源コードを引き出したり、巻き取るとき "カタカタ" と音がしますが、故障ではありません。パワー持続機構の音です。
- 電源コードを巻き取るときは、パワー持続機構の動きをしません。

お願い

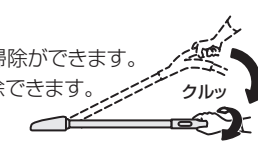
- 電源コードを引き出すときは、必ずふたを閉めてください。ちり落とし板の動きで、手などをけがすることがあります。
- ちり落としの効果を出すため、電源コードを黄マークまで引き出してください。
- シール弁付東芝製純正紙パック以外を使用した場合、ちり落とし板が紙パックをたたくことにより、紙パックが破れる場合があります。必ずシール弁付東芝製純正紙パックをご使用ください。

お掃除のコツ

大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾ってください。床ブラシや伸縮延長管の風路につまる場合があります。

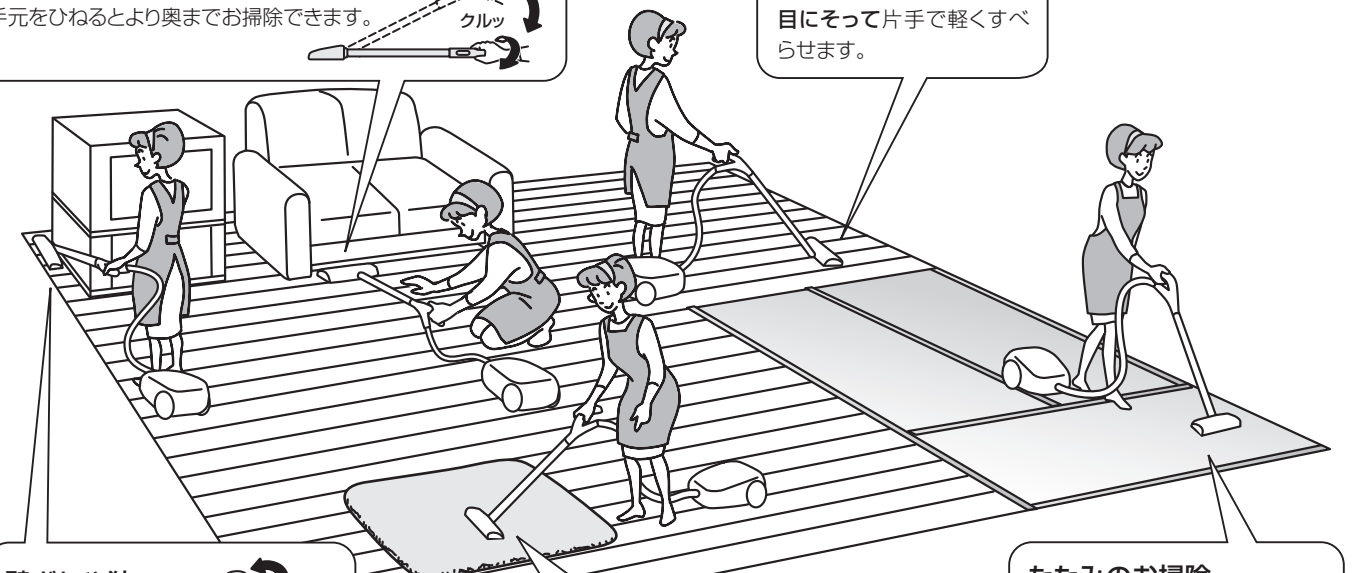
低いところのお掃除

- 手元を下げると低いところのお掃除ができます。
- 手元をひねるとより奥までお掃除できます。



床のお掃除

床の傷つき防止のため、板目にそって片手で軽くすべさせます。



壁ぎわや狭いところのお掃除

手元をひねり床ブラシの向きを変えると、壁ぎわや狭いところのお掃除ができます。

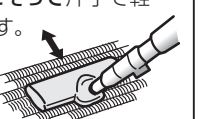


じゅうたんのお掃除

- 毛足が長いじゅうたんでは、「強」でお使いになると吸込力が強く、操作が重い場合があります。その場合は「中」でお使いください。
- 新しいじゅうたんでは、紙パックが遊び毛でいっぱいになりますが、使っているうちに遊び毛は徐々に少なくなります。

たたみのお掃除

たたみの傷つき防止のため、たたみの目にそって片手で軽くすべさせます。



付属品の使いかた



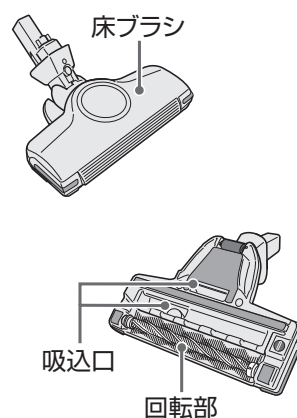
警告



床ブラシの回転部など底面や、本体の排気口付近には触れない
手など、けが・やけどの原因になります。特に小さなお子さまにご注意ください。

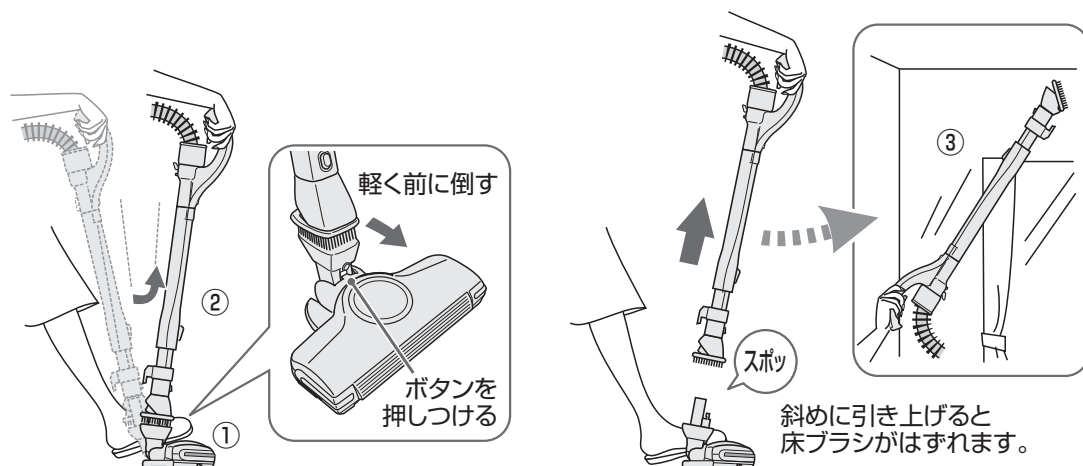
床ブラシの回転部について

- 床面のお掃除に最適な床ブラシです。じゅうたんでのお掃除では、走行が重い場合があります。その場合は「中」でお使いください。
- 床ブラシを持ち上げたときや裏返しの状態にしたときは、回転部の回転がおそくなるか、または停止します。床面に付くと、回転が速くなりゴミをかき込んで吸い込みます。裏返した状態で、床ブラシの吸込口をふさがないでください。回転部の回転が速くなります。
- 回転部の回転は、床面の種類や紙パックのゴミのたまり具合によって変わります。
- 気温の低い場所で保管した場合は、使いはじめに回転部の回転が弱いことがあります。そのままご使用いただければ、通常の回転にもどります。
- 床ブラシを振ると、内部でカチャカチャと音が出ますが、安全装置が動いている音で故障ではありません。
- ホットカーペットや毛足の長いじゅうたん、毛の密度の高いじゅうたんなどじゅうたんの種類によっては、回転部の回転が止まる場合があります。

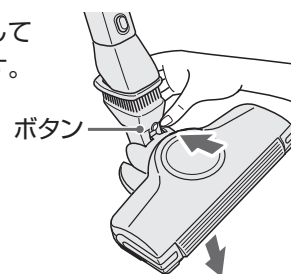


ワンタッチどこでもブラシの使いかた

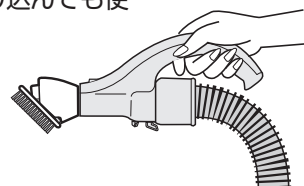
- ① ④を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえる
- ② 伸縮延長管を前に倒しながら、グリップを上へ引き上げてはずす
- ③ 手元スイッチを押して使う



- 床ブラシは、ボタンを押して手ではずすこともできます。



- ワンタッチどこでもブラシは、ホース先端に差し込んでも使えます。



お願い

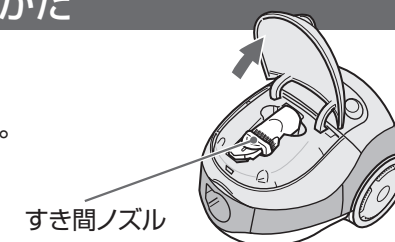
- 運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。
- 無理に伸縮延長管を前に倒さないでください。故障の原因になります。
- 床に強く押しつけないでください。傷をつけることがあります。
- ワンタッチどこでもブラシ（ブラシ毛部をのぞく）は水洗いしないでください。

13ページ

すき間ノズル(ブラシ付)の使いかた

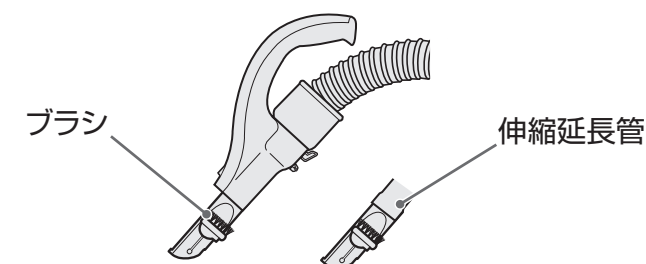
通常は、⑤(弱/中)を1回押し、「弱」で使う

※ 強い吸込力で掃除するときは、⑤(弱/中)を2回押し、「中」でお使いください。



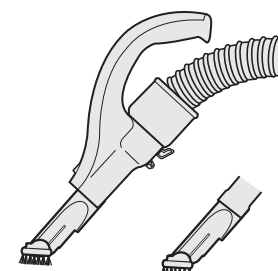
すき間ノズルとして使う

ブラシを収納して使います。



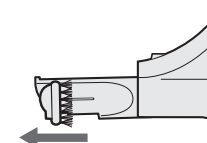
すき間ブラシとして使う

ブラシを吸口側にスライドして使います。

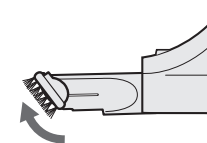


ブラシ取り付け方法

- ① ブラシを吸口にスライドさせる

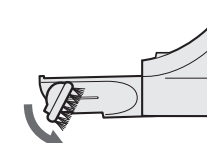


- ② ブラシを回転させ、吸口に差し込む

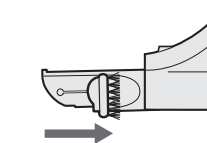


ブラシ収納方法

- ① ブラシを回転させ、吸口から取り外す



- ② ブラシをスライドさせ、収納する



- ブラシがはずれたときは、イラストのようにはめてください。

お知らせ

- 伸縮延長管の先にもセットして使用できます。
- 「強」で使用すると、保護装置がはたらくことがあります。
- 「強」で使用すると、急激にホースが縮むことがあります。

お願い

- 床などに使わないでください。傷をつけることがあります。
- 20分以上続けて使用しないでください。モーターに負担がかかります。

お掃除終了後は

お掃除終了後は電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ①電源プラグを持ち、電源コード巻取りボタンを押しながら電源コードを巻き取る
- ②巻き取れない場合は、電源コードを1～2m引き出して再び巻き取る

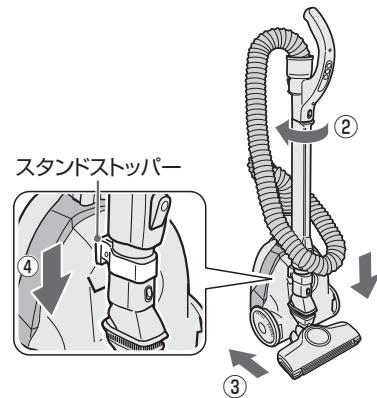
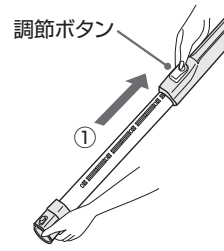


お知らせ

- 運転停止直後は電源プラグが熱くなっていることがありますので、ご注意ください

スタンド収納

- ①調節ボタンを押しながら、伸縮延長管を縮める
- ②伸縮延長管を1回転させ、ホースを巻きつける
- ③床ブラシをすべらせながら本体側に引く
- ④スタンドストッパーを本体の穴に差し込む



お願い

- 収納状態で持ち運ばないでください。スタンドストッパーがはずれることがあります。
- 標準付属品の床ブラシを取り付けて、収納してください。それ以外（別売品など）で収納状態にすると、スタンドストッパーがはずれることがあります。

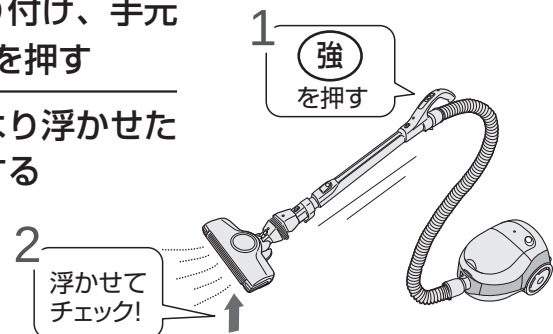
紙パックの交換

定期的に（月に1回程度）紙パックを点検し、ゴミがいっぱいになっていたり、吸込力が弱いと感じられたときは交換してください。

ゴミサインの見かた

紙パック交換時期の目安をお知らせします。ゴミのたまり具合による風の通りにくさをセンサーで検知し、ゴミサインが点灯・点滅します。

- 1 床ブラシを取り付け、手元スイッチの **強** を押す
- 2 床ブラシを床より浮かせた状態で確認をする



- 消灯** まだ大丈夫！（あまりゴミがたまっていません。）
- 赤点灯** もうすぐ交換！（ゴミがたまってきたか、紙パックが目づまりしてきました。→新しい紙パックを用意しましょう。）
- 赤点滅** すぐ交換！（ゴミがいっぱいか、紙パックが目づまりしています。→吸込力が弱くなります。）

- 綿ゴミなど風を通しやすいゴミは、紙パックがいっぱいになっても点滅しないことがあります。
- 紙パックが目づまりしやすい砂ゴミ、土ぼこりなどの粉ゴミや誤って吸い込んだ湿ったゴミは、紙パックがいっぱいにならないうちに目づまりし点滅することがあります。
- 一度に多くの家電製品をお使いになるなどして、電源電圧が低いときは、点灯のしかたが変わることがありますが故障ではありません。
- ゴミサインが点滅しない場合、ホース先端を約10秒間密閉し、ゴミサインが点滅すれば正常です。
- シール弁付東芝製 **純正** 以外の紙パックを使用した場合、ゴミサインが正常に作動しないことがあります。

紙パックの目づまりとは

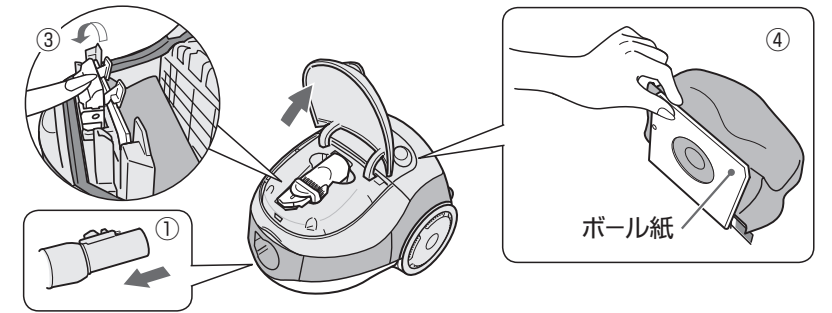
このクリーナーは空気と一緒にゴミ・ほこりを吸い込みます。紙パックの微細な通気孔が細かい粉ぼこりによってふさがれ、通気性が悪くなった状態になると目づまりを起こし吸込力が弱くなります。

お願い

- 延長コードを使用したり、他の家電製品と同一のコンセントでお使いになると電源電圧の低下により、ゴミサインが早く点滅する場合があります。定格15A以上の単独コンセントで请使用ください。
- 紙パックのくり返しのご使用はおやめください。紙パックが破損して故障の原因になります。

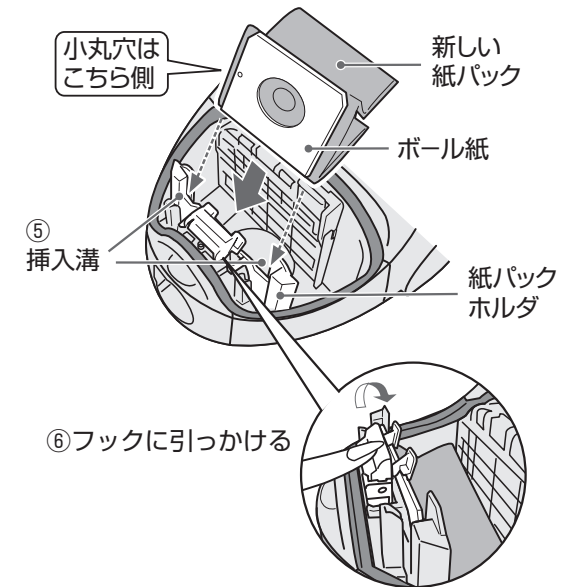
紙パックを取り出す

- ①ホースをはずす
- ②ふたを開ける
 - 本体を押さえながらふたを開けます。
- ③フックを引いて紙パックホルダを移動させる。
- ④紙パックのボール紙をつまんで引き出し、捨てる。



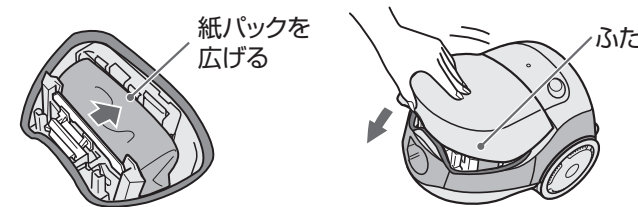
紙パックを取りつける

- ⑤新しい紙パックのボール紙を、紙パックホルダの挿入溝に確実に差し込む
 - ボール紙を折ったり曲げたりしない。ふたが閉まらなかったり、ゴミもれの原因となります。
- ⑥ボール紙の上部を前方に押しつけてしっかりフックに引っかける
 - フックに無理な力を加えない。はずれることがあります。



※ 紙パックを本体内部全体に広げ、ふたを閉める

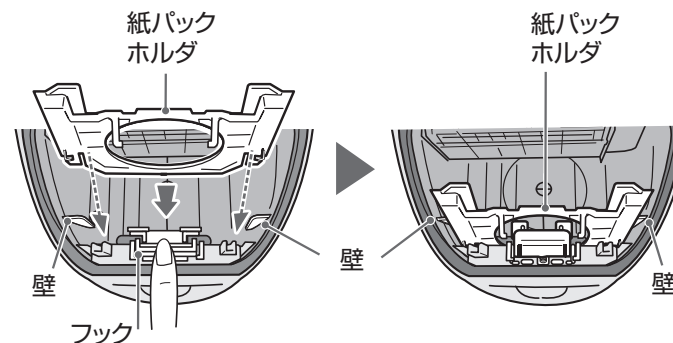
- 紙パックの入れ忘れや、正しくセットされていないときはふたが閉まりません。



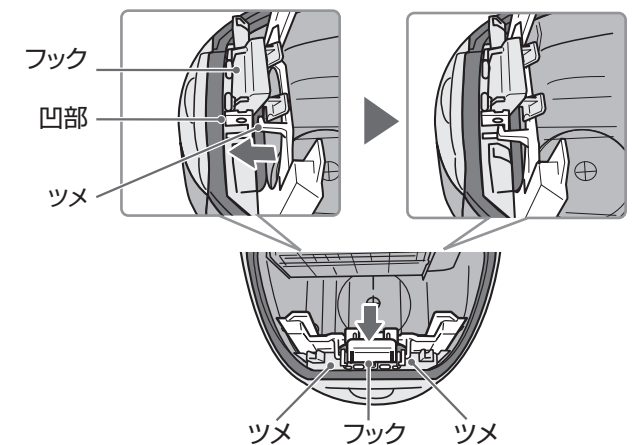
紙パックホルダがはずれてしまったとき

- 1 フックを引きながら、紙パックホルダを挿入する

- 左右の壁よりフック側に紙パックホルダが入っていることを確認する。



- 2 フックから手をはなし、紙パックホルダのツメをフック下の凹部に引っかける



紙パックについて（必ずシール弁付東芝製 **純正** 紙パックをご使用ください）

- お買い上げの販売店またはお近くの東芝クリーナー取扱店でお買い求めください。
- このクリーナーでは性能を維持するため、高性能トリプルパックフィルター（VPF-7）をご使用になることをおすすめします。シール弁付東芝製 **純正** トリプル紙パック（VPF-5）またはダブル紙パック（VPF-6）もご使用になれますが、ゴミの種類によっては、紙パックの交換時期が早くなります。
- クリーナーの紙パックは本体性能を維持するための大切な機能部品です。指定以外の純正表示のない紙パックを使用したときは、本体内で紙パックがふくらまずゴミをためられなかったり、紙パックからゴミがもれ、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあり、クリーナーの性能・品質は保証できません。

お手入れ

お手入れの際には ㊟ を押して運転を止め電源プラグを抜いてください。



警告



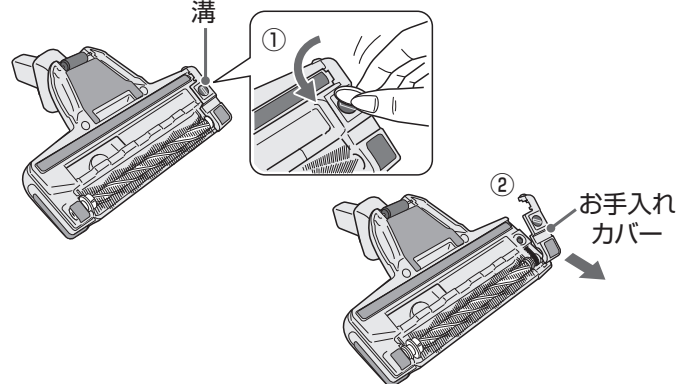
本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部・お手入れカバーをのぞく）・ワンタッチどこでもブラシ（ブラシ毛部をのぞく）は絶対に水洗いしない
感電・故障の原因になります。

床ブラシ

お手入れは、伸縮延長管から取りはずしておこなってください。
週1～2度、お掃除の最後に点検し、回転部や車輪にゴミがからみついている場合や汚れが気になる場合はお手入れしてください。
回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

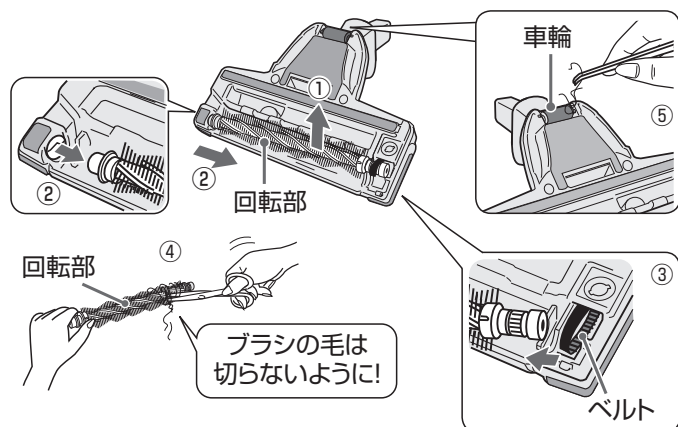
1 床ブラシを裏返し、お手入れカバーをはずす

- ①溝にコインを入れ、「ひらく」の位置に合わせる
- ②お手入れカバーの後ろ側を持ち上げ、前方向に引き抜く



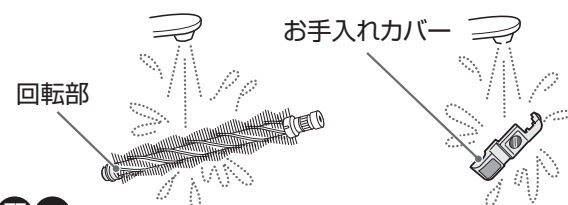
2 回転部をはずし、ゴミを取りのぞく

- ①回転部を持ち上げる
- ②矢印の方向に抜く
- ③ベルトから取りはずす
- ④回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで切り、取りのぞく
- ⑤車輪のまわりに入ったゴミは、ピンセットで取りのぞく



- ゴミがたまったらそのまま使いになると、車輪が回らず、床、たたみを傷つけることがあります。

3 回転部・お手入れカバーを水で洗い、陰干しして十分に乾燥させる

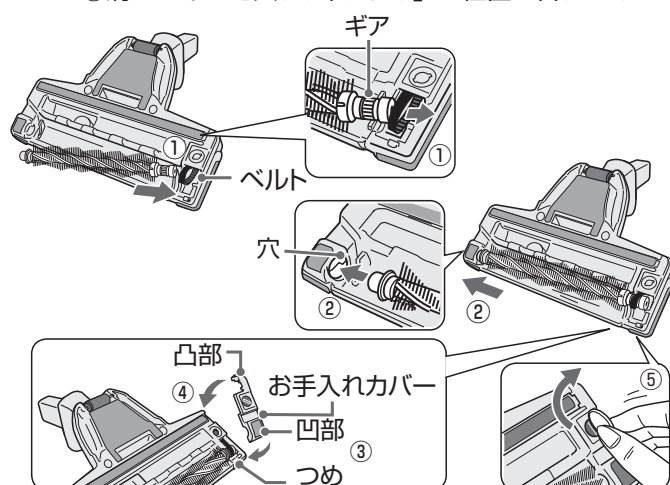


お願い

- ぬれたままでご使用になりますと故障の原因になります。（乾燥時間は日陰の風通しの良い場所で約1日（24時間）が目安です。）

4 十分な乾燥を確認して回転部、お手入れカバーを取り付ける

- ①ギアにベルトをかける
- ②回転部を穴に差し込み取り付ける
- ③お手入れカバーの凹部をつめにかける
- ④お手入れカバーの凸部を穴に入れる
- ⑤溝にコインを入れ、「しめる」の位置に合わせる



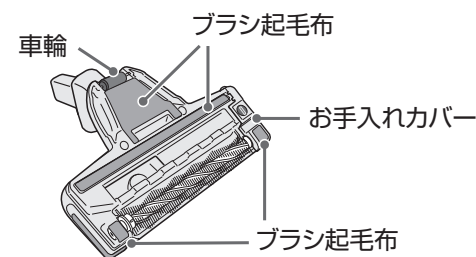
お願い

- 床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、ゴミサインが点滅する場合があります。使い古しの割りばしなどで取りのぞいてください。

- お手入れカバーは、必ず取り付けてご使用ください。
- お手入れカバーに無理な力を加えないでください。

お願い

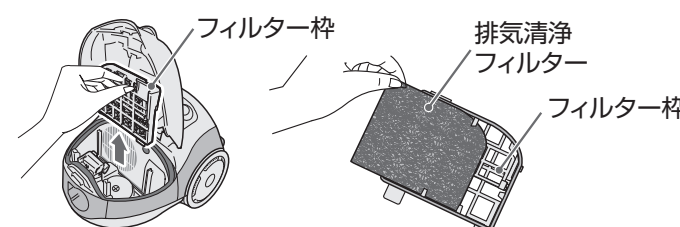
- 回転部の軸受部には注油しないでください。回転不良の原因になります。
- 回転部、お手入れカバー以外は水洗いしないでください。故障の原因になります。
- 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。
- 暖房器具、ドライヤーなどで乾かさないでください。
- 回転部のギアは確実にベルトに取り付けてください。ギアが入っていないと回転部は回りません。
- 床ブラシ下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗していると床・たたみ・じゅうたんに傷をつけることがありますので、お掃除の前に点検してください。摩耗しているときは床ブラシを使用せず、お買い上げの販売店を通じて交換してください。（有料）



排気清浄フィルター

紙パックを交換しても、すぐにゴミサインが点滅するときは、お手入れをしてください。

1 フィルター枠をはずし、排気清浄フィルターをはずす



2 押し洗いをし、陰干しして十分に乾燥させる



お知らせ

- 新しいフィルターは、お買い上げの販売店を通じて、取り寄せることができます。（有料）

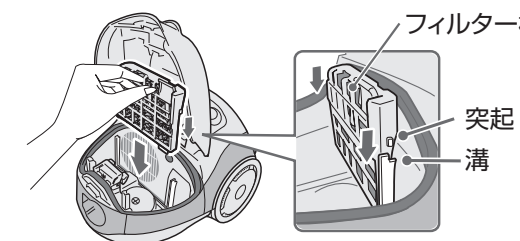
お願い

- 性能・品質を保証できませんので、洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具、ドライヤーで乾かさないでください。
- お手入れ後は十分に乾燥させてください。ぬれたままでご使用になりますと吸込力の低下やにおいの発生、故障の原因になります。（乾燥時間は日陰の風通しの良い場所で約1日（24時間）が目安です。）

3 排気清浄フィルターをフィルター枠にはめ、本体にはめ込む



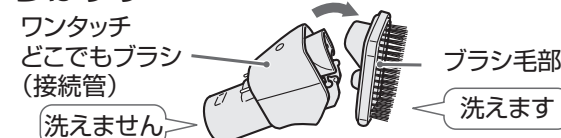
- 左右の溝に、フィルター枠にある突起が入るようにする。



ワンタッチどこでもブラシ

ブラシ毛部は、はずして水洗いできます。

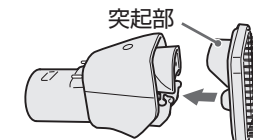
1 ワンタッチどこでもブラシ（接続管）を持ち、ブラシ毛部を前方へ軽くひねりながらはさず



2 水洗いをし、十分に乾燥させる



3 ブラシ毛部の突起部がある方を上にして、接続管にかけてカチッと音がするまではめ込む



お願い

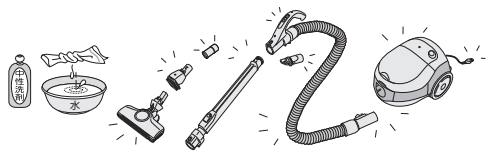
- 接続管は、水洗いしないでください。
- お手入れ後は十分に乾燥させてください。ぬれたままでご使用になりますと故障の原因になります。（乾燥時間は日陰の風通しの良い場所で約1日（24時間）が目安です。）

お手入れ (つづき)

本体・付属品

本体や付属品が汚れたときは、水または食器洗い用中性洗剤をふくませた布でふく

- ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤などでふくと、ひび割れ・変形・変色・色落ちの原因になります。



保護装置について

モーターの過熱を防ぐため、本体内部に運転を止める保護装置がついています。次のようなとき、保護装置がはたらきますのでお手入れをしてください。

本体の保護装置がはたらくとき	直しかた
●紙パックがゴミでいっぱいのまま運転し続けたとき ●砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミなど、吸い込むゴミの種類によっては、紙パックがいっぱいになる前に、保護装置がはたらくことがあります。 ●ホース・伸縮延長管・床ブラシなどにゴミがつまったまま運転し続けたとき ●すき間ノズルを使用して、運転し続けたとき ●夏期など室温が 35℃を超えるとき ●吸込口や排気口をふさいで運転し続けたとき ●ゴミサインが点滅したまま使用したとき ●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使用したとき	①手元スイッチの 切 を押し、電源プラグをコンセントから抜く ②紙パックを交換するか、またはホース・伸縮延長管・床ブラシなどに つまったゴミや排気口などをふさいでいる物を取りのぞく ③涼しい場所におく 約 1 時間後、保護装置が解除され、再び使用できます。

抗菌の効果

部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称
床ブラシ	(財) 日本化学繊維検査協会	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	ブラシ毛
フラボノイドフィルター*	(財) 日本食品分析センター	JIS Z 2801	99%以上	繊維に含浸	不織布
高性能トリプルパックフィルター (VPF-7)	(財) 日本食品分析センター	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	パックフィルター内装紙

※ その他の効果
抗ウイルスについて：試験機関 / (財) 日本食品分析センター、試験方法 / ウイルスに対する効力試験、試験結果 / 99% 以上
抗ダニ・スギ花粉について：試験機関 / 東京農工大学、試験方法 / ウェスタンブロット法、試験結果 / 99% 以上(ダニ) 97% 以上(スギ花粉)

仕様

電源	消費電力	外形寸法			質量	吸込仕事率	運転音	集じん容積	電源コードの長さ
		長さ	幅	高さ					
100V 50-60Hz 共用	1000W ～約 250W	300mm	255mm	218mm	5.2kg (ホース・伸縮延長管・床ブラシ含む)	580W ～約 90W	62dB ～約 53dB	1.5L	5m

手元スイッチ「強」にて消費電力 1000W、吸込仕事率 580W、運転音 62dB
●この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

このようなときは

警告

絶対に改造はしない また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

修理サービスを依頼する前に

- ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約 15 秒後にふたたび差し込んで動作を確認してください。それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

このようなときは	調べるところ	直しかた	参照ページ
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていませんか。 ●ホースが本体に差し込まれていますか。 ●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使っていますか。 ●紙パックがゴミでいっぱいになったり、ホース・伸縮延長管にゴミがつまっていますか。 ●床ブラシにゴミが吸いついていませんか。	→しっかり差し込んでください。 →しっかり差し込んでください。 →シール弁付東芝製 純正 紙パックをお使いください。 →本体の保護装置がはたらいています。	— 5 11 14
運転音が変わる	●ゴミがいっぱいになったままお使いになると、本体保護のため吸込力を弱める機能がはたらく場合があります。 ●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使っていますか。	→マイコンによる制御で異常ではありません。 →シール弁付東芝製 純正 紙パックをお使いください。	10 11
吸込力が弱い	●ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミがつまっていますか。	→ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取りのぞいてください。	4,5
ゴミサインが点滅している	●紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか。 ●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使っていますか。 ●排気清浄フィルターの汚れがひどくありませんか。	→紙パックを交換してください。 →シール弁付東芝製 純正 紙パックをお使いください。 →お手入れしてください。	11 11 13
床ブラシの回転部が回転しない	●紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか。 ●シール弁付東芝製 純正 紙パック以外を使っていますか。 ●回転部のまわりに糸くずがたくさん巻きついていませんか。 ●ブラシ本体とお手入れカバーの間にすき間ができていませんか。 ●大きなゴミか、薄い敷物を巻き込んでいませんか。	→紙パックを交換してください。 →シール弁付東芝製 純正 紙パックをお使いください。 →取りのぞいてください。 →お手入れカバーを取り付け直してください。 →取りのぞいてください。	10, 11 11 12 12 12
電源コードが巻き取れない 引き出せない	●電源コードが片よって巻き取られていませんか。 ●電源コードがからんでいませんか。	→1 ～ 2m 引き出してふたたび巻き取ってください。 →電源コード巻取りボタンを押しながら「巻き取る」「引き出す」操作を 2 ～ 3 回くり返してください。	10 10
ホースが緩む	●床ブラシに大きなゴミが吸いついていませんか。 ●ホース、伸縮延長管・床ブラシにゴミがつまっていますか。	→ゴミを取りのぞいてください。 →ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取りのぞいてください。	12 4,5
ふたが閉まらない	●紙パックが正しくセットされていますか。	→正しくセットしてください。	11

それでも異常のある場合は、16 ページの保証とアフターサービスをご参照ください。
●ご使用中、本体及び電源コード、排気風が熱く感じられてきますが異常ではありません。モーターの熱のためです。
●ゴミがたまってくるとモーターの回転数が高くなり、音が少し大きくなりますが異常ではありません
●ご自分での修理は、危険な場合がありますから絶対にしないでください。
●電源プラグをコンセントに差し込むとき、火花が散る場合がありますが、故障ではありません。